


代表質問通告書一覧 (3月7日)


質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(40番) 中村 昭 (自由民主党 「未来」)</p>	<p>1 財政問題について</p> <p>知事は、県政運営の基本方針として、持続可能な財政運営を維持しつつ、直面する諸課題に積極果敢に対応していくと表明しておられるが、持続可能な財政運営について、今後どのように進めていくのか。</p> <p>2 紀伊半島大水害及び東日本大震災に関わって</p> <p>(1) 紀伊半島大水害からの復旧・復興と中南和振興について</p> <p>復旧・復興にあたり、災い転じて福となすように、特色ある市町村のまちづくり、むらづくり、産業おこしについて、具体的にどのように進めていくのか。</p> <p>(2) 土砂災害対策について</p> <p>土砂災害対策について、これまでどのように進めてきたのか。また、紀伊半島大水害を踏まえ、今後どのように進めていくのか。</p> <p>(3) 土木施設にかかる復旧・復興体制について</p> <p>今後の土木施設の復旧・復興にあたっては、土木技術職の職員を確保し体制強化を図ることが必要と考えるが、県としてどのような体制で臨むのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(40番) 中村 昭 (自由民主党 「未来」)</p>	<p>(4) ダムの地震災害に対する安全性について</p> <p>県内には、治水や利水などの多くのダムがあり、地震時の安全性に不安を感じるとの声も聞いている。桜井市街地の上流に位置する初瀬ダム及び倉橋防災ダムの地震に対する安全性はどのようになっているのか。</p> <p>また、地震発生時のダムの安全点検などの対応及び万が一の場合の情報伝達についてどのように備えているのか。</p> <p>(5) 文化財の防災対策について</p> <p>災害を防ぎ、被害を軽減するためには、日頃の防災対策を地道に行っていくことが大切である。文化財の保存修理のみならず、防災の観点からも積極的な取組を行っていくべきと考えるがどうか。</p> <p>(6) 避難所の耐震性の確保について</p> <p>耐震性も含め、県内の避難所の状況について把握に努めておられると思うが、現状はどうか。また、避難所の耐震化を今後どのように進めていくのか。</p> <p>(7) 東日本大震災で発生した「がれき」の受入れについて</p> <p>震災がれきの問題については、日本全体が一致協力して対処すべきと考えるが、がれき受入れについて、どのように考えているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(40番)</p> <p>中村 昭 (自由民主党 「未来」)</p>	<p>3 医療問題について</p> <p>医療体制の強化には、医師・看護師確保が不可欠であるが、新奈良病院、医大、南和医療の三大プロジェクトを成功させるために、医師・看護師確保にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>また、救急医療を支える医師をどのように確保していくのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>4 森林・林業の再生に向けた森林づくりについて</p> <p>紀伊半島大水害による表層崩壊についての要因分析を踏まえ、今後、奈良県の森林づくりをどのように進めるのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>5 県産材の利用推進について</p> <p>(1) 木材産業の振興という明確な目的意識を持ち、公共建築物に可能な限り県産材を使う取組を推進すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 奈良県地域認証材や県産材を使用した場合の民間住宅への助成について、対象範囲を拡大するなど、支援策の拡充を検討してはどうか。</p>	<p>知 事</p>

平成24年2月定例会

一般質問通告書一覧（3月7日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 （ 1 番） 小林 茂樹 （自由民主党）	<p>1 京奈和自動車道大和北道路について</p> <p>(1) 既に事業化されている大和郡山ジャンクションから奈良市八条地区の奈良インターチェンジまでの完成時期はいつ頃になるのか。</p> <p>(2) また、大和北道路全線の早期着工に向け、当面の対応と今後の進め方についてどのように考え、また国に対してはどのような働きかけをするのか。</p> <p>2 北和地域における耕作放棄地の活用等について</p> <p>(1) 就農支援について</p> <p>北和地域でも耕作放棄地が目立つが、農業に関心のある若者を呼び込むためにどのような取り組みをしているのか。</p> <p>(2) 農業法人などに対する経営支援について</p> <p>農業法人を含めた意欲ある中小企業者に対する経営支援により雇用の促進も期待できるが、県としてどのように取り組んでいるのか。</p> <p>3 青少年教育について</p> <p>(1) 小・中学校における教室外での教育の重要性について</p> <p>放課後の部活動や校外学習など教室外の教育は重要と考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>農 林 部 長</p> <p>産 業 ・ 雇 用 振 興 部 長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(1 番) 小林 茂樹 (自由民主党)</p>	<p>(2) 県立野外活動センターの整備等について</p> <p>県立野外活動センターの施設整備の状況はどうか。また、今後、利用者に対する活動支援の充実にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>4 日本史を学ぶことについて</p> <p>新学習指導要領では、日本史の履修についてはどうなっているのか。また、本県も神奈川県、東京都に続き日本史を実質的に必修化するべきだと考えるがどうか。</p>	<p>くらし創造部長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(31番) 松尾 勇臣 (なら元気クラブ)</p>	<p>1 南和地域の新病院について</p> <p>2 消防本部の統合について</p> <p>(1) 消防本部の統合は、費用面、運用面においてメリットがあることについて、県として積極的に関係市町村に発信し、情報を開示すべきだと考えるがどうか。</p> <p>(2) 平成28年5月までに行う必要のある消防救急無線のデジタル化について、どのように整備していこうと考えているのか。</p> <p>3 災害時の情報伝達手段の確保について</p> <p>紀伊半島大水害を踏まえ、災害時における住民や行政機関が必要とする情報を受発信できる環境を確保することが重要だと考えるが、県として今後どのように取り組んでいくのか。</p>	<p>【要 望】</p> <p>県 理 事 兼 危 機 管 理 監</p> <p>総 務 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(31番) 松尾 勇臣 (なら元気 クラブ)</p>	<p>4 林業問題について</p> <p>(1) 鳥獣害対策、特に林業に深刻な被害を及ぼすニホンジカの捕獲対策について、これまでの成果と今後の取組みについて伺いたい。また、ニホンジカの捕獲に大きな役割を果たしている狩猟者、特に銃猟による狩猟登録者数の維持・増加に向けどのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 割り箸は、林業振興・環境対策にも寄与するものと考えられるが、吉野材を活用した本県の重要な地場産業である割り箸についての認識と割り箸産業の振興について所見を伺いたい。</p> <p>5 高齢者福祉に関する計画について</p> <p>特別養護老人ホームの入所待機者解消の為の施設整備や介護家族に対する支援について、どのように第5期奈良県介護保険事業支援計画に反映させ、取組みを進めていくのか。</p> <p>6 校庭の芝生化について</p> <p>これまで校庭の芝生化を実施してきた学校における使用の状況や維持管理などの課題について、児童や保護者、教職員、一般の利用者などの声も含め、県教育委員会としてどのように受け止めて、対応していくのか。</p>	<p>農 林 部 長</p> <p>産 業 ・ 雇 用 振 興 部 長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(2 番) 井岡 正徳 (自由民主党)</p>	<p>3 教育委員会について</p> <p>(1) 教育委員会が合議制の執行機関として、本来の機能を発揮するためには、教育委員会の活性化が必要であると考えているが、どのように取り組んでいくのか伺いたい。</p> <p>(2) 教育委員の発言内容や考え方が県民にわかる方法として、発言されたすべての内容の議事録をホームページで公開するなど、情報の公開をさらに進める必要があると考えているがどうか。</p>	<p>教育委員長</p> <p>教 育 長</p>

